

ギャラリー展示

*folding cosmos HIROSHIMA フォールディング・コスモス

フォールディング・コスモス
 方舟の中に秘められた小宇宙。芸術がつなく世界へ。

Oriental Design Gallery

鳥谷部 圭子
 鳥田 清徳
 関崎 哲
 国松 希根太

特別の
 内田 繁
 その他の協力作家
 内田 銅一
 マコト・フジムラ
 Paula Tew
 Trevor Lillistone
 Isabelle Thevenon
 Carine Guimbard
 似島 水蓮
 中村谷 威之
 河口 龍夫

倉島 美和子

* folding cosmos
 HIROSHIMA
 2015 10.1 Thu. - 10.13 Tue.
 2015年10月1日(木) - 10月13日(火) 11:00 - 20:00
 最終日は17:00まで | 無休 | 入場無料
 ● 対話の夜会 2015年10月12日(月) 18:00 - 19:00
 要申込 | 参加費 600円 | お茶・お菓子代 |

「一畳敷」の小さな空間に秘められた小宇宙
 被爆、そして終戦七十年を迎える広島で、芸術を通してつながる静かな対話。

フォールディング・コスモス 二〇一五年、広島。

「対話の夜会」2015年10月12日(月) 18:00 - 19:00
 ● 要申込 | 参加費 600円 | お茶・お菓子代 |
 作家の作品を通して、お茶をいただいたながら静かに対話する一期一会の時間を設けます。お申し込みはオリエンタルデザインギャラリーまで。

オリエンタルホテル広島
 オリエンタルデザインギャラリー
 730-0026 広島県広島市中区田中町6-10
 オリエンタルホテル広島内1F
 TEL 082-240-9463(直)
 http://www.oriental-hiroshima.com/

ACCESS
 ● 広島県道より車で約5分
 ● 広島駅南口より車で約60分
 ● 平日 11:00 - 20:00
 ● 土日 11:00 - 19:00
 ● 最終日は17:00まで
 ● 入場無料

- 期間：2015年10月1日(木)～10月13日(火) 無休 / 入場無料
- 時間：11:00～20:00 (最終日は17:00まで)
- 場所：オリエンタルホテル広島 1階 オリエンタルデザインギャラリー (広島市中区田中町6-10)
- 主催：フォールディング・コスモス実行委員会
- 共催：オリエンタルデザインギャラリー 森田 麻水美
- 協力：戸田 敏夫 (江戸指物師) / 澤村 正 (本美濃紙保存会)
- 後援：フィンランド・センター / アンインステュ・フランセ日本 / 株式会社カンディハウス / iittala / 六花亭製菓株式会社 / 松浦武四郎記念館 / 国際基督教大学 湯浅八郎記念館

■ 展覧会について

フォールディング・コスモス

方舟の中に秘められた小宇宙。芸術がつなく世界へ。

「一畳敷」の小さな空間に秘められた小宇宙——

被爆、そして終戦七十年を迎える広島で、芸術を通してつながる静かな対話。

■ 展覧会によせて

フォールディング・コスモスは、幕末の北方探検家・松浦武四郎によって創られた「一畳敷」という名の最小空間にインスピレーションを受けたプロジェクトです。「一畳敷」の世界観を現代に置き換え、旅する先々でアーティストやクリエイターから贈られた作品で構成された空間で時間をともにし、日本人の精神性と伝統文化を共有しながら芸術を通して世界とつながり、「対話」と「記憶」による癒しの場を創りあげていきます。

本プロジェクトは、展覧会と呈茶席を含むワークショップ、トークイベント、レクチャーを交えた複合的な企画として、3.11後の2011年7月にイサムノグチの遺作であるモエレ沼公園から始まり、9.11から10年目にあたる同年アメリカのニューヨーク編、翌2012年のイギリスのバース編開催を経て、2013年度はドイツのベルリン、モエレ沼公園、金沢、高松を巡回。2014年から2015年には、フィンランド編とフランス編が開催されました。

今年1月にパリで起こったテロ事件の傷跡が残るフランスで開催されたサヴォア邸編では、建築家ル・コルビジエの名作住宅に世界中の人々が集い、ニューヨークの9.11を体験した人々との対話が深く記憶に刻まれました。8年前、ニューヨークのイサムノグチ庭園美術館に展示されている「広島原爆死没者慰霊碑（模型）」の前でアメリカ人の友人と交わした対話からこの企画の構想が始まって以来、広島での開催は長い旅の道標でした。

被爆・戦後70周年を迎えた広島での開催を実現するために協力して下さった多くの方々に心から感謝します。広島で、世界の人々と対話する時間を共有できればと願っています。

2015年8月 倉島 美和子

■ 展覧会関連イベント

「対話の夜会」

作家の作品を通して、お茶をいただきながら静かに対話する一期一会の時間を設けます。

日時：2015年10月12日（月）18:00～19:00

場所：オリエンタルデザインギャラリー 2F

参加費：参加費 600円（お茶・お菓子代）

※要予約・お電話にてお申込みください。

■ ご予約・お問い合わせ

オリエンタルデザインギャラリー 082-240-9463（直）

受付時間 11:00～20:00

※講演会・レセプションの開催はございません。

■folding cosmos HIROSHIMA フォールディング・コスモス 参加作家プロフィール



鳥谷部 圭子 Keiko Toriyabe

陶彫家。広島在住。

私たちの目では見ることができない普遍的な世界を、粘土を素材にして目に見える立体に置き換えて表現することをテーマにしている。

2008 年朝日陶芸展奨励賞、2014 年国際陶磁器展'14 入選。



島田 清徳 Kiyonori Shimada

現代テキスタイル作家。生命記憶をテーマにインスタレーションを制作している。

1990 年武蔵野美術大学院にて芸術学修士を取得。現在岡山県在住。



関崎 哲 Satoshi Sekizaki

画家・版画家。「装飾と表現」というテーマにより、作品を空間にインスタレーションする。作品の独自性と、展示空間との関わりから現れてくる作品の柔軟性が見えてくるような作品作りを目指している。岡山県在住。



国松 希根太 Kineta Kunimatsu

彫刻家。多摩美術大学美術学部彫刻科を卒業後、2002 年より白老町にある飛生アートコミュニティを拠点に制作活動を行う。

近年は、木を素材とした彫刻作品の他、平面作品やインスタレーション作品など活動の幅を広げている。

Photo: Yuko Takeyama

■特別協力



内田 繁 Shigeru Uchida

インテリアデザイナー。2007 年紫綬褒章、2013 年旭日小綬章受章。

メトロポリタン美術館等に永久コレクション多数。

日本を代表するデザイナーとして幅広い活動を展開するほか、日本文化に関する研究から現代の茶道や茶道具等のデザインを発表している。今回は作品の中から水指、花入、茶入、及び釜を展示する。

■その他の協力作家

内田 鋼一 Koichi Uchida | 三重
マコト・フジムラ Makoto Fujimura | アメリカ
Paula Tew ポーラ・テウ | イギリス
Trevor Lillistone トレヴァー・リリストーン | イギリス
Isabelle Thevenon イザベル・テヴェノン | フランス
Carine Guimbard カリン・ギバール | フランス
似鳥 水禧 Miki Nitadori | フランス
中村谷 威之 Takeshi Nakamura | 香川

■特別展示

河口 龍夫 Tatsuo Kawaguti

■企画・空間構成・デザイン

倉島 美和子 Miwako Kurashima

デザイナー。日本とイギリス、アメリカでデザインを学ぶ。家具とインテリアデザイン、芸術を全体的にとらえ、一貫して「現代における日本の伝統」「終の住処」をテーマに制作と企画を行っている。

【本イベントに関するお問い合わせ先】

オリエンタルホテル広島 セールス&マーケティング部 PR TEL:082-240-9462 (直) FAX:082-240-9460

〒730-0026 広島市中区田中町 6-10

山根 春菜 E-mail:haruna.yamane@oriental-hiroshima.com

※画像のデータをお送りいたします。上記電話番号またはメールアドレスまでご連絡ください。